

特集

あなたのまちに地震がきたら

新潟県中越沖地震から学ぶ震災対応

新潟県中越沖地震 二度目の震災、現場はどうだったのか ————— 奥田博子

現地での実際

①県の役割 ————— 坪川トモ子

②保健所・市町村の役割 ————— 山田秀子

③派遣保健師としての役割 ————— 山田幸世・ほか

被災経験から積み重ねてきた震災への備え ————— 野々村久実枝

東海地震に備える災害時健康支援対策 ————— 土井倫子

健康危機管理としての震災への備え ————— 佐々木隆一郎・中村恵子

新連載

外傷からみつける虐待 サインを見逃さないための6つのレッスン ————— 佐藤喜宣

ベテラン保健師訪問 あの人の思い出カバン ————— 村中峯子

編集後記

●身近な人の死に直面した時、心を襲うのは単なる悲嘆ではない。自らの生への回顧と、痛み程の自責の念だ。それは時が治癒してくれる安易なものではない。けれど、残された者は何一つ変わらない日常を同じように生きていかなければならない。事実を心の隅に押しやり、対峙することから逃避することが、精一杯の抵抗である。

終末期ケアを思う時、看取り看取られる者にとっての最善とは何かを考えさせられる。特集で佐甲論文が示唆した「死はケアの対象だけではなく、人間としての自己実現であり、終末期をヘルスプロモーションの一部と捉えて末期を生き抜くスキルを身につけよう」という視点は斬新だ。ライフスキルや死へのヘルスリテラシーを身につけることで、自己効力感を高め、内なる力を引き出せれば、終末期という黒雲に光を射す可能性が広がるだろう。

「生きること」と「逝くこと」は相反するようで1つの線が繋がっている。逝く時をいかに生きるか。その視点があれば、終末期に苦しむ人を救えるのではないか。それは専門職というより、1人の人間としてである。そのことが、自らの生へ対しても、自信を持って前へ踏み出す勇気になる気がする。特集を創りながら、そんなことを想った。(和田)

●社内の先輩方と、安くておいしくて大量に魚介類を食べられるというお店に行ってきました。都心にもかわらず魚市場のような雰囲気なか、みたこともないほど大きな生牡蠣や、どんぶりに4段も積み上げられた自家製のアンキモ、活けづくりのヒラメ丸ごと一匹、厚さ1cmのカンパチのお刺身、大皿に山盛りの各種焼き魚を突っついて、驚きのお値段。お魚しか食べずに満腹になったのは初めての経験でした。

そしてすっかり36時間後に訪れた、「激烈な消化器症状」もまた生まれて初めての経験。やがて一緒に食べた方々が全滅したという知らせが届きました。これはまさか…と思いながら、自宅でトイレとベッドの往復をすること4日間。もともと風邪気味だったことも災いして、非常に辛い経験となりましたが、なんとか回復しました。休み中にご迷惑をおかけしたみなさまごめんください。もうしばらくナマモノは食べません。

しかし不思議なことに、体重はあまり減りませんでした。あんなに苦しかったんだから少しは成果があってもいいはずなのに。結局、ウィルスに勝って脂肪に負けたということでしょうか。健康的なダイエットがんばります。(栗原)

保健師ジャーナル 第64巻3号 2008年3月10日発行(毎月1回10日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2008, Printed in Japan

1部定価1,365円(本体1,300円+税5%) 2008年ぎめ予約購読料15,000円(税込、送料弊社負担)

発行 株式会社 医学書院 代表者 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部(03)3817-5657 社内案内(03)3817-5600

保健師ジャーナル編集室(03)3817-5774 電子メールアドレス hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当/和田・栗原・安部

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JCLS (株)日本著作出版権管理システム委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話03-3817-5670、FAX03-3815-8199)の承諾を得てください。1348-8333/08/¥250/論文/JCLSが本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCLS宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。